

三小タイムズ

令和3年6月8日発行 校長 辻 久恵

理科授業（6年1組）

単元名 体のつくりとはたらき

本時のねらい

人の体のつくりとはたらきについて問題を見だし、呼吸について予想や仮説を基に、解決の方法を発想・表現して、問題解決につなげる。（思考・判断・表現）

学習の展開

- 1 激しい運動後の自分の体の変化について話し合う。
 - ・心臓がギュッと締めつけられる。
 - ・息があがる。
 - ・心拍数が増える。
 - ・体温があがる。
 - ・汗が出る。
- 2 人が生きていくためには、どんなことが必要か話し合い、学習課題をつくる。
 - ・動く。
 - ・呼吸。
 - ・食べる。飲む。
 - ・寝る。
 - ・話す。
 - ・考える⇒脳⇒口
 - ・臓器。
 - ・心臓が動く。
 - ・勉強。
 - ・体を洗う。

人の体と働きについて考え、問題を見だす。
（思考・判断・表現）

〈学習問題〉体はどのようなつくりになっていて、どのようなはたらきをするのだろうか。

- 3 呼吸について話し合い、学習課題をつくる。

T 何かを吸って、何かをはく。

C 予想として、酸素と二酸化炭素。

C はくときは二酸化炭素だけじゃないと思う。

C ポリ袋に息をすると苦しくなったから二酸化炭素だと思う。

C ふんともぐると空気が入らなくて苦しくなる。

〈実験〉人は呼吸で何を取り入れ、何を出しているのか。
- 4 生活経験や既習事項を基に予想する。

T 吸うと何かを取り入れて、はくと何かをはくと思っているのですね。どのような実験をしようとしていますか。

C（ノートに考えを記入）

T 次回実験していきますが、大切なことは何ですか。

C 予想です。

T 予想を書くときに何があればよかったですか。

C 理由です。

